

全 國

商工新聞

長岡版

発行編集 長岡民主商工会

長岡市中沢町一六七

〇二五八・三三三・五九四八

2019年 10月21日 第1977号

10月も半ばを過ぎました。季節の変わり目は、体調管理に充分気を付けてみましょう。

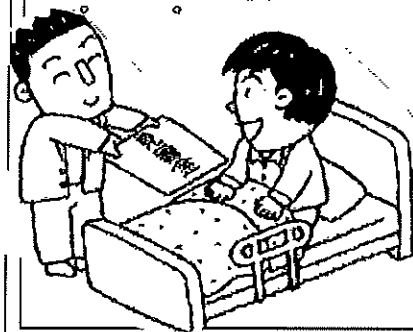
毎年恒例の大腸がん検診を 11月10日、11日に実施します 命と健康を守るため、この機会に是非受診しましょう

長岡民商共済会は、毎年秋に行っている大腸がん検診を今年も実施します。20回目となる今回は、11月10日、11日の日程です。新潟県は、胃がんや大腸がんなど消化器系のがんでの死亡率が高いと言われていますが、定期的な検診を受けることが早期発見、早期治療に結びつきます。昨年、大腸がん検診を受診し陽性反応が出たため、再検査を受けた会員さん。その結果、早期の大腸がんが見つかり、手術を受けましたが、発見が早かったことで他に転移もなく無事、退院されました。病気が初期の段階で発見できれば、早く治ります。怖いのは、病気になることが見つけれないことです。共済会員の方は、無料で検査が受けられます。また、検査結果が陽性で、その後精密検査を受けた方には5,000円の補助を行います（共済会員に限り）。昨年は、203名の方が検診を受けました。毎年受けている方は、もちろんですが、これまで受けなかった方もこの機会に検診を受けましょう。

助け合いの共済会に

加入しましょう！

民商共済会は、民商会員とその配偶者であれば条件を問わず加入できます。連続3日以上の上院に1日3,000円の見舞金が出る他、結婚、出産には祝金をお渡ししています。会費は前納制でひとり月1,000円です。助け合いの共済は仲間が増えれば、どんどん発展します。共済未加入の方は、是非加入しましょう。



台風19号による被害について

この度の台風19号は、日本に大きな被害をもたらしました。長岡市でも信濃川支流の浄土川が越水し、今井地区の住宅に浸水などの被害が発生しました。

15日、今井地区と近隣の平島2・3に住居・事業所がある長岡民商会員を訪ねたところ、「玄関先まで水が

きた」との話はありましたが、幸いにも浸水などの被害はありませんでした。

民商会員の皆様の中に、今回の台風によって住宅・事業所等が床上・床下浸水するなど実質の被害に遭われた方がいらつしやいましたら、民商事務所までご連絡くださいますようお願いいたします。

最低賃金が改定されました

従業員を雇われている皆さん、新潟県の最低賃金が10月6日より830円に改定されました（改定前は803円）。最低賃金は、常用、臨時、パート、アルバイト、嘱託などの雇用形態や呼称にかかわらず、全ての労働者とその使用者に適用されます。もう一度、ご確認をお願いします。

消費税増税導入への影響は

10月1日、消費税率が飲食料品などを除き、10%に増税されました。国内景気の停滞が顕著となるなか、各種世論調査の反対多数を押し切った増税強行に強い憤りを感じます。少子高齢化を見据えた社会保障費に充てると政府は説明しますが、過去の税収は法人税減税の穴埋めに使われてきました。また、消費税は所得の低い人ほど負担の大きい逆進性の高い税です。貧困と格差の拡大が懸念されます。更に今回、日本で初めて導入された複税率は、対象品目の線引きがいまいで事業者、消費者ともに混乱の恐れがあります。政府が推奨するキャッシュレスでのポイント還元も現金での買い物には恩恵がありません。応能負担の原則に基づいた公平、公正な税制が求められます。長岡民商は、今後も消費税増税に反対の活動を行っていきます。

